



NPO高知県  
日中友好新聞

2022年8月3日

No.77号

発行責任者 岡林俊司  
編集人 坂本茂雄

NPO 法人高知県日中友好協会

〒780-0870 高知市本町4丁目

1-37 丸ノ内ビル 1F8号

TEL : 088-825-0011 / FAX : 088-825-0513

nichu-kochi@movie.ocn.ne.jp

http://kochi-nichu.com

## 「日中国交正常化50周年」記念行事 10月9日（日）に高知会館で開催します！

中国伝統芸能セミナー・変面ショー、中国映画鑑賞、日中双方の大学生の出し物など

1972年9月29日、北京で「日本国政府と中華人民共和国政府の共同声明」が調印されました。日本側は田中角栄総理大臣・大平正芳外務大臣、中国側は周恩来国務院総理・姬鵬飛外交部長が署名しました。（2面参照）

この共同声明により両国の政治・経済レベルの交流が促進され1978年8月12日の「日本国と中華人民共和国との間の平和友好条約（略：平和友好条約）」の締結に繋がりました。

今年“日中国交正常化”50周年の節目の年です。（公社）日中友好協会や各県日中友好協会はそれぞれ記念行事を予定していますが、当協会も4回に及ぶ「日中国交正常化50周年記念事業実行委員会」の協議を経て、7月23日の第3回理事会で下記のとおり記念行事を計画しました。10月3連休の中日（なかび）となりますが、会場では写真・パネルの展示、紹興酒・中国茶の販売も行います。ご家族、お知り合いを誘ってご来場ください。“日中友好”を感じる楽しいひと時を過ごしましょう！

### 記

日時：2022年10月9日（日）13：00～17：00

場所：高知会館2階（白鳳）3階（飛鳥・懇親会）

主催：特定非営利団体高知県日本中国友好協会（略：NPO 高知県日中友好協会）

#### ①構成

13：00～13：30	式典 ※会長・来賓挨拶
13：30～14：30	中国伝統芸能セミナーと変面ショー。*記念写真 ※記念写真は変面を演じる王文強さん（安徽省出身）と写します。
14：30～15：00	留学生と県内大学生の企画 日本側：高知県日中交流大学生学友会---はし拳 中国側：中国留学生高知地区学友会-----缶鼓伝花（中国の伝統的な遊びの一種）
15：00～17：00	中国映画「こんにちは、私のお母さん」鑑賞

#### ②参加費（※映画は無料）

大人：3,000円（日中友好協会会員2,500円）

学生：1,000円

#### ③懇親交流会（17：45～）

会費：5,000円（学生は3,000円）※テーブル席で3密対策を徹底して行います。

#### ④物販（紹興酒・お茶等）※安徽省連誼会の協力で実施

紹興酒（3年・5年・10年・10年限定仕込み）

お茶（菊花茶（黄山貢菊）、烏龍茶、桂花茶、黄山毛峰、各種紅茶、プーアル茶）

（注）当日は検温、手指消毒、3密対策を徹底しますが、体調不良の方は参加をお控え下さい。

また、新型コロナウイルス感染状況から懇親交流会を中止する場合があります。

# (公社) 日中友好協会第 14 回定時総会を開催 (6/21)

## 丹羽会長、岡崎理事長を再選、9月15・16日に「日中友好交流特別会議」開催を決定

6月21日(火)13:30から日中友好会館大会議室で開催され、高知からは岡林会長が理事の立場で出席。議案の2021年度事業報告・決算報告、2022年度事業計画・予算案が原案通り決定されました。また、役員改選も行われ理事24名、監事2名が原案通り選任され、新理事会で丹羽会長、岡崎理事長を再選しました。(岡林会長は中国・四国ブロックで選出)。なお、理事長代行に揚原常任理事が選任されたことが特徴です。また日中国交正常化50周年を記念して、9月15日(木)・16日(金)に「日中友好交流特別会議」の開催と「標語・写真・作文」を募集し、入選者は「日本と中国」への掲載・副賞を与えるとしています。

### 「日中友好交流特別会議」--オンラインとスタジオ(六本木)のハイブリット形式

◆主テーマ：友好の初心を温め、美しい未来をともに切り開く

◆分科会テーマ：

- ①日中国交正常化50年の歴史が現在の日中関係に与える啓発
- ②新時代における日中民間友好交流のチャンスとチャレンジ
- ③友好都市交流と互惠協力の成果と未来
- ④青年交流と友好伝承

◆主な発言・発表者：中日友好協会…中国唐家セン会長、中国人民対外友好協会…林松添会長

(公社)日中友好協会…丹羽宇一郎会長、日中双方の外交責任者、分科会代表(4名)

#### 新会員のご紹介

高知市長浜在住の葛目収治さん(64歳・薬剤師)。葛目さんは国際交流協会の個人会員で7月22日にたまたま当協会を訪れ、漢方薬の普及、中国語を学びたいなどの相談があり、即入会されたもの。

#### 日本国政府と中華人民共和国政府の共同声明

日本国内閣総理大臣田中角栄は、中華人民共和国國務院総理周恩来の招きにより、千九百七十二年九月二十五日から九月三十日まで、中華人民共和国を訪問した。田中総理大臣には大平正芳外務大臣、二階堂進内閣官房長官その他の政府職員が随行した。

毛沢東主席は、九月二十七日に田中角栄総理大臣と会見した。双方は、真剣かつ友好的な話し合いを行った。

田中総理大臣及び大平外務大臣と周恩来総理及び姬鵬飛外交部長は、日中両国間の国交正常化問題をはじめとする両国間の諸問題及び双方が関心を有するその他の諸問題について、終始、友好的な雰囲気の中で真剣かつ率直に意見を交換し、次の両政府の共同声明を發出することに合意した。

日中両国は、一衣帯水の間に隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常的な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなる。

日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。また、日本側は、中華人民共和国政府が提起した「復交三原則」を十分理解する立場に立って国交正常化の実現をはかるとの見解を再確認する。中国側は、これを歓迎するものである。

日中両国間には社会制度の相違があるにもかかわらず、両国は、平和友好関係を樹立すべきであり、また、樹立することが可能である。両国間の国交を正常化し、相互に善隣友好関係を発展させることは、両国国民の利益に合致するところであり、また、アジアにおける緊張緩和と世界の平和に貢献するものである。

一 日本国と中華人民共和国との間のこれまでの不正常的な状態は、この共同声明が發出される日に終了する。

二 日本国政府は、中華人民共和国政府が中国の唯一の合法政府であることを承認する。

三 中華人民共和国政府は、台湾が中華人民共和国の領土の不可分の一部であることを重ねて表明

する。日本国政府は、この中華人民共和国政府の立場を十分理解し、尊重し、ポツダム宣言第八項に基づく立場を堅持する。

四 日本国政府及び中華人民共和国政府は、千九百七十二年九月二十九日から外交関係を樹立することを決定した。両政府は、国際法及び国際慣行に従い、それぞれの首都における他方の大使館の設置及びその任務遂行のために必要なすべての措置をとり、また、できるだけすみやかに大使を交換することを決定した。

五 中華人民共和国政府は、中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争賠償の請求を放棄することを宣言する。

六 日本国政府及び中華人民共和国政府は、主権及び領土保全の相互尊重、相互不可侵、内政に対する相互不干渉、平等及び互惠並びに平和共存の諸原則の基礎の上に両国間の恒久的な平和友好関係を確立することに合意する。

両政府は、右の諸原則及び国際連合憲章の原則に基づき、日本国及び中国が、相互の関係において、すべての紛争を平和的手段により解決し、武力又は武力による威嚇に訴えないことを確認する。

七 日中両国間の国交正常化は、第三国に対するものではない。両国のいずれも、アジア・太平洋地域において覇権を求めべきではなく、このような覇権を確立しようとする他のいかなる国あるいは国の集団による試みにも反対する。

八 日本国政府及び中華人民共和国政府は、両国間の平和友好関係を強固にし、発展させるため、平和友好条約の締結を目的として、交渉を行うことに合意した。

九 日本国政府及び中華人民共和国政府は、両国間の関係を一層発展させ、人的往来を拡大するため、必要に応じ、また、既存の民間取決めをも考慮しつつ、貿易、海運、航空、漁業等の事項に関する協定の締結を目的として、交渉を行うことに合意した。千九百七十二年九月二十九日に北京で

日本国内閣総理大臣	田中角栄(署名)
日本国外務大臣	大平正芳(署名)
中華人民共和国國務院総理	周恩来(署名)
中華人民共和国 外交部長	姬鵬飛(署名)